

# 玉立自然鑑

国立市立第七小学校 平成26年6月27日 NO. 42



シモツケ (バラ科)

このシモツケというお花は、学校の北にあります。高さが1メートルくらいの木です。第七小学校の北校庭には、いろいろな木があり、植物を観察するのによいところです。

学校の北の校庭には、コデマリやユキヤナギもありますが、同じ仲間です。このシモツケは6月ころから8月ころまで、花が咲いています。この木の葉っぱは、秋から冬になると、とてもきれいに色づきます。花だけではなく楽しめます。

シモツケのしもつけとは、漢字で下野と書き、栃木県のことです。この植物が発見されたのが、栃木県だったので、この名前になりました。また、シモツケは木ですが、同じ仲間でシモツケソウという草もあります。日光戦場ヶ原には、ホザキシモツケという植物もあり、辺り一面がピンクになります。